



平成 25 年 8 月 19 日

各 位

会 社 名 大 幸 薬 品 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 柴 田 高  
(コード番号：4574 東証第一部)  
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 吉 川 友 貞  
(TEL. 06-6382-1135)

## 平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、未公表でありました平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）の業績予想につきまして、下記の通りお知らせ致します。当社は第 2 四半期連結累計期間の業績予想につきましては、期初時点では業績予想が著しく困難であるため未公表としておりましたが、今般平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益の見通しが前年同期実績に対して著しく増収増益の見込みとなりましたので、お知らせするものです。

なお、通期業績予想につきましては、今後のインフルエンザ等感染症の発生動向、流通在庫増加による返品リスクの増加、認知度向上を目的とする広告宣伝の追加実施、本社機能移転に伴う追加コストの発生等、現時点では不確定要素が多いことから平成 25 年 5 月 13 日に公表致しました業績予想から変更はありません。

### 記

#### 1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益 (円)
平成 25 年 3 月期第 2 四半期連結業績 (A)	3,301	548	547	459	35.72
平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結業績予想 (B)	4,000	1,100	1,110	850	66.98
増減額 (B - A)	698	551	563	390	
増減率 (%)	21.2%	100.5%	103.0%	85.1%	

#### 2. 理由

医薬品事業におきましては、国内向け売上高が、止瀉薬市場の停滞や他社のシェア増加により、前年同期比で減少を見込む一方、海外向け売上高は、香港・中国市場及び台湾市場において出荷が堅調なことに加えて、円安効果もあり、国内向けの減少を海外向けの増加が上回ることで、医

薬品事業全体では前年同期比で増加する見込みであります。

感染管理事業におきましては、中国における鳥インフルエンザ報道を背景に需要が高まり、売上高は前年同期比で大幅に伸長する見込みであります。

これらにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は、対前年同期比 698 百万円増（21.2%増）の 4,000 百万円と大幅に増加する見込みになりました。なお、各セグメント別の売上高につきましては、医薬品事業は対前年同期比 186 百万円増（6.6%増）の 3,030 百万円、感染管理事業は対前年同期比 510 百万円増（114.3%増）の 957 百万円を見込んでおります。

また、広告宣伝強化等により販売費及び一般管理費の増加を予定する一方で、感染管理事業を中心とした増収に加えて、製造原価に占める固定費の減少等による売上総利益の大幅な増加を見込むことから、当第2四半期連結累計期間の営業利益は対前年同期比 551 百万円増（100.5%増）の 1,100 百万円を見込んでおります。さらに、経常利益は対前年同期比 563 百万円増（103.0%増）の 1,110 百万円、四半期純損益も対前年同期比 390 百万円増（85.1%増）の 850 百万円を見込むこととなりました。

なお、上記の見込みは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上